

基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	情報公開関係経費				所管課	総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）		総合戦略
	●		●		●		
事業対象	町民・事業者	目的	町民の知る権利を尊重し、町政に対する理解と信頼を深めるとともに、町政資料の管理・保存を推進し、効率的な行政運営を図る。				
事業概要	情報公開に必要な文書管理・保存を総合的に推進するとともに、行政資料の集約により効率的な運営を図る。						

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	02	大事業 0003 情報公開関係経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
						R 4 決算額
	直接事業費	490		406		400
	概算人件費	399		401		417
	トータルコスト	889		807		817
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R 4 概算人件費	正規職員		0.2 人		851 千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		人		千円	
	その他		人		千円	
	合計				851 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	—					
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	広報・広聴の充実	3.81	3.18
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	← 高い → 低い			
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	・情報公開制度は適切に運用できている。 ・今後のデジタル化に向けた文書管理の在り方や保存方法、また、庶務事務の電子化など検討を進める。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	職員育成推進事業				所管課	総務課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	職員	目的	人材育成方針に基づき効果的な行政運営を行うため、適切な人事評価及び研修計画に基づいた研修を実施し、職員育成を推進する。			
事業概要	人災育成基本方針に基づいた研修計画により、派遣研修を行い、職員の意識改革と能力向上を図る。また、健康管理研修や人事評価研修、働き方改革研修など、町独自の研修を行い、知識と理解を深め、効率的な行政運営を推進する。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	01	大事業 0007 職員育成推進事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
						R 4 決算額
	直接事業費	0		660		857
	概算人件費	1,024		1,207		1,094
	トータルコスト	1,024		1,867		1,951
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R 4 概算人件費	正規職員		0.35 人		1,208 千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		人		千円	
	その他		人		千円	
	合計				1,208 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	職員の研修等の延べ参加人数（人）	770 (平成30年度実績)	640	490	500	520
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	職員の能力の向上	4.09	2.78
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ← → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

指標	値
必要性	5
必然性	4
緊急性	3
実効性	3
時代即応性	3

成果・課題等	市町村研修センターの研修は、コロナ禍で制約があったものの、少しずつ、正常化されてきており、実施されている研修は積極的に参加を促した。町独自研修は、予定通り実施することができた。
--------	--

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

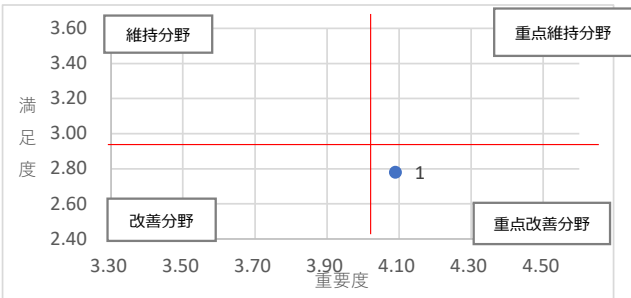
基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	人事評価制度導入事業				所管課	総務課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●			●	●	
事業対象	職員	目的	人材育成基本方針に基づき、適切な人事評価を通して、職員の意識改革を図り、積極的に課題に取り組むことができる職員の育成を推進する。			
事業概要	人材育成基本方針に基づき、人事評価制度を運用し、適切な評価を行うことで、職員の意欲向上や意識改革、創意工夫などを促し、効率的な行政運営を推進する。					

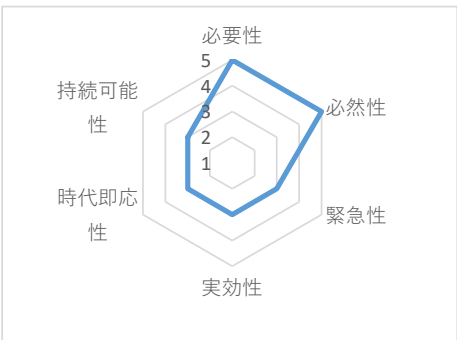
事業予算					
会計		款項目		大	事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額	R 3 決算額	R 4 決算額
	直接事業費	0	0	0	0
	概算人件費	228	727	248	238
	トータルコスト	228	727	248	238
	国庫/県支出金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
R 4 概算人件費	正規職員	0.04 人		238 千円	
	再任用職員	人		千円	
	会計年度任用職員	人		千円	
	その他	人		千円	
	合計			238 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	人事評価の平均点数（点）	33.1 (平成30年度実績)	33.8	33.8	34.1	34.2
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	職員の能力の向上	4.09	2.78
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析					
分析の視点	高い	← 高い → 低い			
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	人事評価を通じて、職員間のコミュニケーションが図られている。昇給、昇格等に反映できる制度とする必要があるが、公平性等に観点から課題がある。				



※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

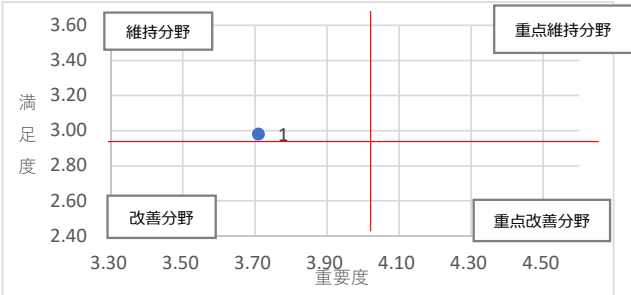
基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	ガラスのうさぎ像平和と友情推進事業				所管課	総務課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
事業対象	町民	目的	平和に関する事業を実施することで、平和に対する意識の高揚を図る。			
事業概要	町の平和と友情のシンボルである「ガラスのうさぎ像」建立の精神を引き継ぐとともに、平和への関心を高めるため、うさぎ像平和と友情のつどいを開催する。また、千羽鶴の飾りつけを行う。					

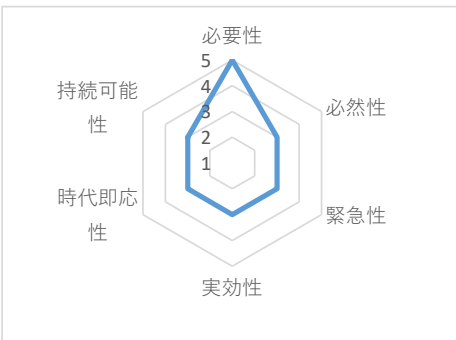
事業予算						
会計	01	款項目	02	01	01	大事業 0005 ガラスのうさぎ像平和と友情推進事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
						R 4 決算額
	直接事業費	157		25		50
	概算人件費	725		234		677
	トータルコスト	882		259		727
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R 4 概算人件費	正規職員		0.16 人		690 千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		人		千円	
	その他		人		千円	
	合計				690 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	ガラスのうさぎ像平和と友情のつどい参加者数（人）	500	500	コロナに伴い中止	250	170
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	人権・平和の推進	3.71	2.98
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析					
分析の視点	高い	← 高い → 低い			
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	町独自の平和事業として、次世代に平和の尊さを伝えとともに、理念を継承するため、今後も継続する必要がある。				



※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			